

市民の笑顔をおとどけします

12/3

観光ガイドの会が 「小さな親切」実行章を受章



土岐市観光ガイドの会が、公益社団法人「小さな親切」運動本部による「小さな親切」実行章を受章。
この日、水野とみ子会長らが市長を訪問し、市内の史跡案内や窯元めぐりのガイドなどこれまでの活動を紹介しながら受章を報告。会長は、「土岐市にはいいところがいっぱい。市の魅力をたくさんの方に知ってもらいたい」と笑顔を見せました。



1. 賞状を手に市長と記念撮影
2. 市長と懇談をする水野とみ子会長とメンバーの方

12/4・24

土岐ライオンズクラブが絵本の寄贈

今年で14回目となる、土岐ライオンズクラブ様からの絵本の寄贈。今年には市内の幼稚園・保育園・こども園に275冊を寄贈いただきました。
4日、商工会議所で開かれた寄贈式では、同クラブ古澤会長が「1番の願いは、子どもたちが健やかに成長すること、毎年、絵本が贈呈できることがうれしい。有効に活用していただきたい」とあいさつ。出席した市の職員へ目録が手渡され

ました。
24日には、西部こども園で、園児への寄贈式が行われ、同会長が「早く字を覚えて、自分の好きな本を読めるようになろう。園でたくさんさんの本を読んでください」と5歳児56人に優しく話しかけました。
絵本を受け取った代表園児は、「絵本がたくさんもらえて、とてもうれしい。いっぱい読みたい」と笑顔を見せました。

1. 4日に商工会議所で開かれた寄贈式
2. 24日に西部こども園で開かれた寄贈式



12/25

下石放課後教室に サンタクロースがやってきた!

下石放課後教室で外部講師を招き「チャレンジデー」が行われ、小学1年生から3年生までの17人が参加しました。
クリスマスのこの日、招かれた講師は、カナダ出身のシヨルツ・マイケルさん。クリスマスにちなんだ英語の本を、身振り手振りを入れながら読み聞かせをすべて英語で行い、子どもたちを惹きつけました。また、サンタクロースの英語の音楽に合わせて体を動かす遊びも紹介し、お手本を示し

ながら繰り返すことで、最初は恥ずかしがっていた子どもたちも最後はノリノリになって楽しみました。
最後はマイケルさんもサンタクロースの衣装に着替えて再登場。クリスマスツリーを囲んで、サンタクロースと一緒に記念撮影をしました。参加した児童らは、「楽しかった。英語は半分くらい分かった。体もいっぱい動かせた」と満足気でした。



1. マイケルさんの英語の読み聞かせを聴く子どもたち
2. サンタクロースと一緒に記念撮影

12/15

ピーター・フランクルさんが講演

肥田小学校で、ハンガリー出身の数学者であり大道芸人でもあるピーター・フランクルさんによる講演会が開催されました。
ピーターさんは、「知識を覚えることよりも知恵を出して問題を解決することが大切」と訴え、知恵を出して解く算数の問題を4題出題。6年生の児童50人が頭を悩ませている間にジャグリングの大道芸を披露するなどして会場を和

ませました。なかなか正解者が出なかった問題に最初に正解した児童は、「ぼくの知識でも、集中して考えたらひらめいた。知恵を出すことで問題が解けたと思う」と笑顔で話してくれました。
最後に数学の魅力について質問されたピーターさんは、「数学は、紙と鉛筆があれば自分の頭の中ですべて考えられる」と語り、児童らは真剣な表情で聞き入っていました。



1. 大道芸を楽しむ肥田小6年生の児童
2. 算数の問題を出题するピーター・フランクルさん